

授業科目 健康科学論

【担当教員名】 塚本 康子、能登 真一、丸山 敦夫		対象学年	1	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○			
【概要・一般目標：G10】 健康の概念、目標、発展を認識し、健康を主観的、客観的側面から総合的に捉えることの意義について学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 (1) 疾病および生活という異なる観点からの健康の捉え方や理解を学ぶ。 (2) 健康と看護との関わりを種々の角度から学ぶ。 (3) 健康の科学的捉え方や研究法について学ぶ。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	健康観と健康の概念				講義
2	ライフサイクルにおける健康と健康教育				講義
3	健康の評価 (ICF, ADL, QOL)				講義
4	医療経済				講義
5	健康と病気のセルフケア				講義
6	行動・生活・人間関係の健康影響				講義
7	健康・保健、医療、福祉における看護の課題				講義
8	まとめ				講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		未定			
参考書		後日指示する			
その他の資料		その都度配布する			
【評価方法】 レポートと試験			【履修上の留意点】 受け身ではない積極的な参加を望む。		